

いさん ● 歴史的遺産

近年、近代以降の産業遺産の保存と活用が進められています。2014年の^{とみおか}富岡製糸場^{すいせん}に続き、2015年には「明治日本の産業革命遺産」が世界文化遺産として登録されました。歴史的遺産を保存するだけでなく、地域の活性化に生かす取り組みも各地で行われています。

明治日本の産業革命遺産が世界遺産に

8県にまたがる23の資産で構成される「明治日本の産業革命遺産 製鉄・製鋼、造船、石炭産業」が世界文化遺産として登録されました。日本が推薦した物件が3年連続で世界遺産に登録されました。日本は、次に「長崎の教会群とキリスト教関連遺産」が2016年に世界遺産に登録されることをめざしています。

写真は、「明治日本の産業革命遺産」の資産の1つで、静岡県伊豆の国市にある^{すいざん}葎山反射炉^{いらやまはんしゃろ}です。

➡ 42ページ



東京駅開業100年

1914年12月に東京駅が開業して100年をむかえ、開業当時のデザインや工法などを再現する復原工事が行われました。従来、歴史遺産としては原始～江戸時代の建築物が注目されることが多かったのですが、近年、明治以降の歴史遺産についても保存する動きが高まっています。

写真は丸の内南口側から見た東京駅の駅舎です。

➡ 48ページ

ひめじ 姫路城の大修理が終わる

姫路城は、1993年に^{ほうりゅうじ}法隆寺^{ゆふたい てんしゆ}などと同時に、日本で初めて世界遺産に登録されました。雄大な天守をもち、「白鷺城^{しらさぎじょう}」と呼ばれて、人気の高い城です。5年半かけて行われた平成の大修理を終わり、漆喰^{しつくい}の白さを取り戻しました。天守のある城を中心に全国の城跡を訪れる人は多く、案内したりショーを披露したりする「武将隊^{ぶしょうたい}」などと呼ばれるグループも登場しています。

写真は、2015年3月26日に修理完了を祝う記念式典で、自衛隊のブルーインパルスが祝賀飛行するようすです。

➡ 50ページ



右の写真は、兵庫県朝来市にある^{あさご たけだ}竹田城跡^{やまじろ}のようすです。15世紀につくられた山城で、雲海に浮かんで見えるようすから「天空の城」「日本のマチュピチュ」などといわれ、人気が高まっています。

➡ 51ページ

